

7月20日（水）1学期 終業式の話

校長先生より

児童のみなさん、おはようございます。4月8日に始業式を迎え、7月20日の今日までの1学期69日間。学級の仲間、学年の仲間、学校の仲間、保護者の方々、地域の方々、そして先生方とともに一緒にたくさんの学習を行いました。よくがんばりました。

さて、みなさんが楽しみにしている夏休みは、明日から数えて35日間あります。1学期みなさんが学校で過ごした日数の約半分になります。その間、いつもよりは少しのんびりしながら、計画的に夏休みの宿題やお家のお手伝いなどに取り組んでいってほしいなあと思っています。

今年の夏休みの宿題は、タブレットを活用して取り組んでもらう学習を少しずつ進めていきたいと思います。タブレットのドリル学習を使って、これまで学習してきた内容を理解できるまで、何度も繰り返し問題を解いていってほしいなあと思います。みなさんがお家で学習した内容は、学校にいる先生方の方でもわかるようになっていきます。しっかり計画的に進めていきましょう。

また、夏休みには、いつもはなかなかできないことに挑戦してほしいと思っています。毎年、校長先生も夏休みに何かに挑戦しています。3年前は、毎日英語で日記を書きました。2年前は、東京オリンピック・パラリンピックの全競技の金メダリストの名前をノートに書きだしました。今年は、どうしようかなあといろいろ考えたのですが、みなさんは「世界遺産」って知っていますか？「世界遺産」とは、世界中の人たちの宝物として守っていく必要のある貴重な建物や自然のことです。その世界遺産を通して、国際的な知識を身に付けて、これからの社会の役立つ人材を育てることを目指した試験があります。その名前は「世界遺産検定」と言います。その「世界遺産検定」に挑戦できるように毎日少しずつ学習してみようと思います。その学習した内容を夏休み明け、校長室の前の机の上に置いておきたいと思いますので、興味のある人は、見てみてくださいね。1年生から6年生のみなさん。どんな小さな挑戦でも大きな挑戦でも、人に迷惑をかけないことならなんでも構いません。「やってみよう！！」と思うものを見つけて、是非何かに挑戦してみてください。そして、夏休み明けに学級の仲間や先生、校長先生にも教えてくださいね。今からみんなの挑戦を聞かせてもらうことを楽しみにしています。

それでは、2学期に元気に笑顔で会いましょう。楽しい夏休みを過ごしてください。

これで校長先生の話が終わります。